

発行 中央大学学生会「白門50会」支部
 編集 広報部会 外村幸雄(法・政治) 山下史雄(法・政治)
 投稿/連絡 山下史雄 E-mail: grande8131pescad@kub.biglobe.ne.jp
 投稿は電子メールで。電子メールの写真は.jpeg をお願いします。

10人の若人 精一杯の走り



箱根駅伝 エース欠く中、総合4位

観戦記 白門50会 会長 山井 俊昭

白門50会の三大事業として定着した箱根駅伝応援の様子をお伝えしたいと存じます。

昨年総合10位と、シード権ぎりぎりの成績で不安の中、出雲、全日本とそこそこの成績を残して臨んだ箱根でした。下馬評は相変わらず上位予想するものもありませんでした。

白門50会では、例年2日の正午に箱根笛塚「ホテルパイプのけむり」の駐車場に集合し、同日午後2時過ぎに通過する往路第5区山登り区間を応援します。応援後、笛塚バス停そばの「たきの家」で新年会を行い、そのままホテルに宿泊、翌朝8時過ぎに通過する復路第6区を応援して解散するというにしています。今年は「ホテルパイプのけむり」が「うたゆの宿」と変わりました。昨年までとほぼ同条件で応援拠点として提供していただき、例年通りの体制で応援できました。交渉に当たってくれた杉本さんと、快く予約を受け入れてくれたホテルの方に感謝申し上げます。

困難に立ち向かう姿に感動

1



応援のため集合したメンバー(上)と激しく競り合う中大・山梨学院大

集合時間は正午ですが、東京方面から来る仲間は大野さんの車で10時過ぎには現地に入り、現地設営をいち早くしてくれています。横断幕、幟の設営、太鼓の設置、CDラジカセのセット、すべて集合時間前には終わってくれています。バスで向かう仲間は、箱根湯本から箱根登山鉄道で小涌谷まで行き、元箱根行きのバスに乗ります。すべて設営の終えた会場へ申し訳なく遅参します。車での先乗り組みの皆様には本当に感謝しています。地元の杉本さん、東京からの吉田さん、小口さん、大野さん、本当にありがとうございます。

2面に続く

1面から続く

さてレースのことですが、昨年山登りで話題になった東洋大学の柏原君が、今年もその走りに期待が集まりました。期待通り、我々の前に一番で現れたのはその柏原君でした。憎たらしいくらい軽快に走り抜けていきました。我が中大は第1区で6位、第2区、第3区で10位と順位を落とし、第4区の佐々木君が区間4位の力走で8位まで押し上げ、第5区の大石君が山登りで3人を抜いて4位で往路を終えました。大石君は、現在3年生、来年にも期待が持てます。山登りで区間3位の成績は立派でした。区間2位の山梨学院大谷君とはわずかに14秒差でした。東洋大の柏原君とは4分22秒差、彼はまだ2年生ですから、あと2年は柏原君でしょうがないかもしれません。数々のドラマを生む山登り第5区、ここで大活躍する中大を早く見たいものです。

翌朝は多少風はありましたが、お天気もよく駅伝には少し暖かすぎるかなと思える気候でした。8時に集合し、草のみどりCDの音響と、仲間の打ち鳴らす太鼓で気分を盛り上げます。ホテルの前の直線道路は、まるで中大ストリートのように。箱根駅伝を応援する人でいっぱいですが、誰もが我々の配る応援小旗を欲しがります。車も目

ホテル前
まるで中大ストリート
応援の小旗欲しが
る人々

の前で一旦停止して旗を欲しいと言います。喜んで差し上げてはいますが、在庫が気になるようになりまして。今年は追加注文しなければならないかと、別の心配をしています。しかし、応援現場を中大一色にするにはとても役立つ応援ツールです。

第6区は山下君、復路のスタートから軽快に走り目の前では、11秒差で先行された山梨学院と併走する力走を見せてくれました。応援区間から下ったカーブでアクシデントがあり転倒しましたが、すぐに立て直し区間2位の成績で第7区に襷を渡しました。3位のままつないだ襷は、9区の斉藤君でひとつだけ順位を落としましたが、何とか4位でゴールすることができました。総合4位は2005年以来5年ぶりの好成績です。あの年は、野村君、奥田君が区間賞を獲得し、エース上野裕一郎が1年生で第1区を走った年でした。かつてのような目立ったエースのいない今年のチームで好成績で終えたのは全員が頑張った結果でしょう。10人が精一杯の走りをしないと結果の出せない箱根は、挑戦するに値する競技であり、困難に立ち向かう若人たちの挑戦は、これからも我々に感動を与えてくれることでしょう。

来年の正月にはぜひご参加ください。

125周年記念サイト完全公開 - メッセージを投稿しよう -

創立125周年記念サイトが、1月29日に完全公開となりました。125周年記念企画・イベント情報の告知や結果報告が全てこのサイトで見るができます。

また、以下のような、スペシャルなサイトも用意されています。是非、一度ご覧ください。

「歴史で辿る中央大学」は、125年の歴史をカテゴリー別に表示するとともに、トピックスについては写真と詳細説明を加えた非常に奥が深く楽しめるサイトになっています。

「私と中央大学」は、「中央大学との関わりの中で生まれたストーリー」を学員等から投稿してもらうコーナーで、すでに、北方謙三、阿部慎之助、海部俊樹、バスケの五十嵐圭、アナウンサーの小林杏奈など投稿していただいています。50会のメンバーも是非このコーナーへの投稿をお願いします。

3面下に続く



125周年記念サイト <http://chuo125.jp/>

「都心新施設の確保策」の一環として、新宿区市谷田町に教育・研究用として取得した市ヶ谷田町ビル=写真=の名称が決まりました。本学創設者達が学んだイギリスの法曹養成機関「ミドルテンブル」と125年の時を経て関係を橋渡しする意味と、本学の都心の最前線拠点として学生、教職員、学員の相互関係を橋渡しするという意味で『ミドルブリッジ』としました。

市ヶ谷田町ビル
の名称
『ミドルブリッジ』
に決定



地下鉄有楽町線「市ヶ谷駅」徒歩1分、中央線「市ヶ谷駅」徒歩約5分という好立地にあります。

「多摩の地」と「都心」とを機能的に連携させ、中央大学が社会により一層開かれた存在であることをアピールすることを目的としています。現在は、本年4月の「中央大学ミドルブリッジ」の開校に向けて、鋭意、必要な改修工事を進めています。『ミドルブリッジ』に収容される機関、組織は次の通りです。

国際会計研究科、公共政策研究科、都心展開中の文系大学院、通信教育部、法務研究科、法務研修施設、広報室、入学センター、キャリアセンター、図書室、教学コミュニケーションセンター、管理運営施設

エントランスには、中央大学のあらゆる情報が入手できる総合インフォメーションがあり、書架には各種パンフレットが置かれ、大学のプロモーションビデオや各種映像も視聴できます。もちろん進学相談に応じるスタッフも常時2名控えています。

なお、『ミドルブリッジ』は国際会計研究科等の校舎として機能することもあり、キャンパス名は「市ヶ谷田町キャンパス」としました。

市ヶ谷周辺に行くことがありましたら、是非立ち寄ってみてください。

外村 幸雄

2面下から続く



当サイトだけのオフィシャルグッズ

「125周年記念オフィシャルグッズ」のサイトでは、ウォールマグ、バッグ、キーホルダー、ゴルフマーカーなどここでしか手に入らないオフィシャルグッズ=写真左上=を購入できます。



映像で見る中央大学

「映像で見る中央大学」=写真右上=は、「プロモーションビデオ」「初代校長 増島六一郎」「History」「Campus」などがあり、中央大学の今と昔に出会えます。卒業以来大学に足を運んだことのない方も、中央大学を体験できます。

「かいけつサポート」法務大臣より認証

～～北海道で初めて～～

50年法学部卒業の高橋正利と申します。
私事ですがご一報申し上げます。

法務省の「かいけつサポート」という制度をご存じでしょうか？

「身の回りで起こる様々なもめ事やトラブルを解決する方法といえば、裁判が代表的です。それ以外にも、トラブルを解決する方法『裁判外紛争解決手続(ADR)』があります。これは、民事上の紛争を、当事者と利害関係のない公正中立な第三者が、当事者双方の言い分をじっくり聴きながら、専門家としての知見を生かして、柔軟な和解解決を図るものです。一般的に、調停とか、あっせんと呼ばれています。

法務省では、民間事業者の申請に基づいて、裁判外紛争解決手続の利用の促進に関する法律(平成十六年法律第五十一号)第6条の16個の認証基準に適合しているかどうか、この業務を基準に適合しつつ行う知識能力、経理的基礎を有するかどうかを審査され、また、欠格事由がないのかも審査されて、これらをクリアしているものを法務大臣が認証することを実施している」という制度です。

私どもは、平成18年11月1日に合同会社コンサルティング岩田(代表社員岩田幸久、業務執行社員高橋正利(行政書士)として設立し、法務省の法務大臣の認証申請を平成19年2月より積極的に申請活動してきました。

足かけ3年かかりましたが、認証年月日 平成二十一年十月二十日、北海道で初めて、合同会社コンサルティング岩田(北海道民事紛争解決センター)北海道旭川市常盤通1丁目2500番地の22道北経済センタービル6階が既に法務大臣により認証番号 第46号で認証されました。

「北海道民事紛争解決センター」の代表社員岩田幸久は中央大学法学部法律学科36年卒業です。

私も申請業務に係りましたので、さらに、「北海道民事紛争解決センター」のADR認証業務にご協力、ご指導頂いております弁護士の先生と共に北海道地域住民の皆様方の安心、安全な生活確保に貢献できますよう全力を注ぎます。

合同会社コンサルティング岩田(北海道民事紛争解決センター)

1 紛争の分野・種類・範囲(規則第9条第1項第1号) 次のいずれかに該当する紛争であって、その当事者が旭川地方・家庭裁判所及び札幌地方・家庭裁判所の管轄内に居住する者である場合。

相続に関する紛争

婚姻関係(内縁関係を含む。)の維持又は解消、婚姻関係の解消後における子の監護の又は財産関係の清算に関する紛争

金銭の貸借(法人間の金銭貸借を除く)に関する紛争
交通事故による損害賠償(物損事故及び治療期間が2月以内の人身事故に限る)に関する紛争

詳しくは法務省のかいけつサポートのホームページをご覧ください。

<http://www.moj.go.jp/KANBOU/ADR/index.html>

<http://www.moj.go.jp/KANBOU/ADR/jigyousya/ninsyou0046.html>

行政書士高橋正利事務所

高橋事務所お問い合わせ

E-Mail : asahiinfo@lake.dti.ne.jp

HPUHR : <http://www.jade.dti.ne.jp/~taiyoden/>

携帯用サイト

<http://www.jade.dti.ne.jp/taiyoden/mobile/index.html>

〒079-8414 旭川市永山4条16丁目1番5号

Tel (0166)47-3066 Fax(0166)47-3613

人気のパワースポット

セドナ 旅行記

安室奈美恵さんと田村淳さんの“アツアツ旅行”ですっかり有名になったセドナ。しかし2008年夏に旅行を持ちかけられた時は思わず「え？そこ」と聞き返していました。それもそのはず、そこはアリゾナ州にある人口わずか1万5000人の市だったからです。住民の平均年齢は何と50歳代。ただここが今、不思議な癒しと気付きのパワースポットとして人気を呼んでいるのです。至る所に



巨大な岩山があって、VORTEXと呼ばれる渦が巻いており、そこを巡り歩きます。写真の山はサンダーマウンテン。雷がよく落ちるそうです。

サンダーマウンテンを背に筆者

故ウォルト・ディズニーのお気に入り、全米のセレブ、有名タレントたちも別荘を構えているということでした。

確かに空気は抜群にきれい。夜ともなればこぼれんばかりの星空です。昼間は観光客の他、ネイティブアメリカンや修行者の姿も。私たちもパワースポットを歩き回りましたよ。え？効果はあったかって？もちろん！帰国後、腹部に激痛が走り、診断の結果、岩ならぬ「石」が確認されました。そういえば思い出した...。「VORTEXは良くも悪くも働く」とあったのを。 山下 史雄